



おすすめ児童書7月



啓林堂書店 外商部

担当 蔵田・長谷川・前田・森川

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

▽ 幼稚園・保育園以上

	セミくん いよいよこんやです 作・絵 工藤ノリコ ￥1,320 ぐっすり眠っているセミくん、カブトムシくんからの電話に、「いよいよとこんやです」と答えます。カブトムシくんは仲間たちに「こんやだって」と伝えます。そして、セミくん歓迎の準備を始めます。夜になり、セミくんが土の中のお家に別れを告げて、地上の木に登って行きます。セミが羽化して成虫になった喜びを虫の仲間たちと分かち合います。 ISBN 978-4-7746-0625-5 教育画劇 : 2004年 発売
	メンダコにんじゃ 作 とくのゆみ 絵 ヒダカナオト ￥1,650 深海の平和を守るのはメンダコにんじゃ。その正体はメンダコの子ども、めんめんです。ある日、メンダコが枕にしているウニのタコノマクラが行方不明に。出番だ、めんめん！なんとタコノマクラは浅瀬の海で閉じ込められていました。いったい誰が…めんめん、助けて～。深海や浅瀬にいる海の仲間たちがかわいいイラストで登場します。巻末に一覧があるので、探してみてくださいね。 ISBN 978-4-265-83144-9 岩崎書店 : 2025年 発売

▽ 小学生以上

	あさがお 文・絵 荒井真紀 ￥1,540 あさがおの種をまいて、根が出て葉が出て花が咲き、種ができるまでを観察した科学絵本です。普段見ることができない、土の中の種から根が出る様子や、夜中につぼみがゆっくりほけて花が開く様子、また、根に生えた細かな毛、つるに生えた細かな毛まで細密画で描かれています。この絵本を見ながら、あさがおをすみずみまで、観察してみよう。 ISBN 978-4-323-07271-5 金の星社 : 2011年 発売
	ピースフル・プラネット 作 アンナ・クレイボーン 訳 大山泉 ￥2,420 なぜ戦争が起きてしまうのか、平和な世界、争いが起きない世界をつくるにはどうしたらいいのか、考えるきっかけをくれる絵本です。イラストや写真を使い、わかりやすくまとめられています。過去に起きた第二次世界大戦から、どうして戦争が起き、どのように終結したのかを学びます。また、身近な暮らしの中でも、意見の食い違いで争いが起きることがあります。兄弟げんかや商店街への車の立ち入り禁止問題を例に挙げ、争いごとの解決方法を考えます。 ISBN 978-4-566-08084-3 評論社 : 2023年 発売